



和食文化ネットワーク__北海道（2022 年 4 月 22 日号）



最近は気温が上がってきたこともあり、初夏の訪れを感じる日々でございます。
先日、札幌市中央区の大通公園付近を歩いていたところ、近年では見慣れない光景が。
調べてみると、今月 18 日から「さっぽろライラックまつり」が 3 年ぶりにリアル開催
とのこと、思えばお祭りの出店を見るのはずいぶん久方振りでした。

さて、今回は【農林水産省 訪日外国人に日本の食・食文化の魅力を伝える「食」体験
コンテンツを大募集！（食かけるプライズ 2022）】をはじめとした 4 項目をご紹介します。
ご興味のある項目がございましたら、ぜひご覧下さい。

先日、思い出話から給食の牛乳は瓶であったか、それとも紙パックかという議論が起こ
りました。私の通っていた小・中学校の給食ではずっと牛乳瓶だったので、「温泉くら
いでしか瓶の牛乳飲んだことない」と言われた時は少しだけ衝撃。
調べてみると 70～80 年代かけて瓶から紙パックへと移行する学校が増え、現在は 8 割
以上が紙パックとのことでした。

牛乳の話題に限らず、各々好きだった献立の話をしたり、地域固有のメニューを紹介し
たりと当時の給食を思い出し、懐かしい気持ちになりました。

ちなみに、私の思い出のメニューは練馬大根をたっぷり使用した「練馬スパゲティ」で
す！

北海道農政事務所では、牛乳の消費拡大に向けた動画も投稿しております。是非ご覧く
ださい。

・BUZZMAFF なまらでっかい道「Happy 乳 Year!!（まだ、ウシ年だけど。。）『NEW（乳）
プラスワンプロジェクト」

<https://www.youtube.com/watch?v=dfzSrJAm9JM> （外部リンク）

さて、今回は「農林水産省 『第 6 回食育活動表彰』受賞者の決定」のほか、食育づく
しの情報をお届けいたします。

ご興味のある項目がございましたら、ぜひご覧下さい。

【目次】

1. 農林水産省 食育に関する意識調査報告書「5. 食文化について」
2. 農林水産省 「第 6 回食育活動表彰」受賞者の決定
3. 農林水産省 「食育推進フォーラム 2022」の配信
4. 農林水産省 「第 17 回食育推進全国大会 in あいち」の開催

1. 農林水産省 食育に関する意識調査報告書「5. 食文化について」

農林水産省では、食育に対する国民の意識を把握し、今後の食育推進施策の参考にするとして、毎年、意識調査を行っており、令和3年度分がこの3月に公表されました。（対象：全国20歳以上の者、標本数5,000人）

食文化の項目としては以下が調査されました。

- (1) 食文化を受け継ぐことの意識
- (2) 食文化を受け継いでいるか
- (3) 食文化を受け継ぐために必要なこと
- (4) 食文化を伝えているか
- (5) 食文化を伝えるために必要なこと

結果詳細については、以下 URL をご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/ishiki/r04/3-5.html>

2. 農林水産省 「第6回食育活動表彰」受賞者の決定

食育を推進するためには、農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動、教育活動又はボランティア活動を通じて、食育の推進に取り組む者（以下「食育関係者」という。）による取組が全国で幅広く行われることが重要です。

このため農林水産省は、食育関係者を対象として、その功績を称えるとともに、その取組の内容を広く国民に周知し、食育を推進する優れた取組が全国に展開していくことを目的として表彰を行います。

今回表彰の取組の中には、地域に伝わる郷土料理実施や、伝承料理の調理実習の実施による食文化の継承などの取組など、和食文化の保護・継承につながる取組も対象となっています。

なお、第7回食育活動表彰の募集開始は、令和4年6月上旬を予定しています。

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/hyousyo/6th/result.html>

3. 農林水産省 「食育推進フォーラム2022」の配信

農林水産省は、2月21日に開催された「みんなで食育推進フォーラム2022」～新たな日常やSDGsの観点から食育の推進を考えよう～の見逃し配信を開始しましたので、ご案内いたします。

「SDGsと食育」について、専門家による講演と各分野の実践者によるパネルディスカッションを行いました。

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/network/movie/2022forum.html>
